

令和6年度県立高等学校等生活支援員の配置について

特別支援教育課

1 事業の目的

- (1) 県立高等学校等に在籍する身体に障がいのある生徒が教育課程を円滑に履修できるように生活支援員を配置する。
- (2) 実施校での支援体制づくりを行うことで、障がいのある生徒自身の自立と社会参加を推進する。

2 事業の内容

- (1) 下肢等に障がいのある生徒に対し、介助等の支援を行う支援員の配置
例：移動介助、授業準備支援、食事介助 等
- (2) 聴覚に障がいのある生徒に対し、要約筆記等の支援を行う支援員の配置
- (3) 校外における学校行事への生活支援員による支援や、修学旅行における入浴介助等の必要な生徒への介助員による支援

3 令和6年度の生活支援員の配置

障がい種	学校名	人数	学年	備考
聴覚障がい	妻高等学校	1名	3年	令和4年度から継続
肢体不自由	宮崎南高等学校	1名	3年	令和4年度から継続
肢体不自由	宮崎大宮高等学校	1名	2年	令和5年度から継続
肢体不自由	日向工業高等学校	1名	2年	令和5年度から継続
肢体不自由	宮崎南高等学校	1名	2年	令和5年度から継続
聴覚障がい	都城商業高等学校	1名	2年	令和5年度から継続
聴覚障がい	都城西高等学校	1名	2年	令和5年度から継続
肢体不自由	宮崎農業高等学校	1名	1年	令和6年度から新規
肢体不自由	宮崎西高等学校	1名	1年	令和6年度から新規
聴覚障がい	宮崎工業高等学校	1名	1年	令和6年度から新規
聴覚障がい	宮崎西高等学校	1名	1年	令和6年度から新規
合計		11名		

4 (参考) 支援員を配置した生徒の進路状況

	卒業生		進路先
	下肢	聴覚	
令和4年度	0名	2名	筑波技術大学(1名)、予備校⇒鹿児島大学(1名)
令和5年度	1名	0名	サイバー大学 IT 総合学部 (通信制)

